

高度利用者向け緊急地震速報専用受信機

# DPASS

Disaster ProActive Support System



面倒な操作は不要!サーバー演算型モデル

## SH500-J

DPASSは、高度利用緊急地震速報を受信する専用端末です。

気象庁から発報される高度利用緊急地震速報の電文を受信し、いち早く端末設置場所までの到達時間と震度をお知らせします。揺れが到達するまでの予測震度・予測猶予時間を知ること、多くの人命や財産の安全に役立ちます。

自社国内開発・安心の日本製 [気象庁訓練報対応]

|          |             |
|----------|-------------|
| 地震       | 津波情報        |
| 外部機器連動対応 | REIC・NHK音対応 |
|          | 豊富な報知パターン   |

地震到達の予測猶予時間を知らせる DPASS SH500-J で

# こんな対策ができます!

危険な場所から避難



津波情報にも対応!!



施設内の放送機器等と接続や連動が可能に



高度利用

### 高度利用 緊急地震速報と 一般利用 緊急地震速報の違いとは?

高度利用者向けのDPASSと一般利用者向け(TV、ラジオ、携帯電話など)の違いはこんなにあります!

一般利用

| 項目       | 高度利用の場合                     | 一般利用の場合                     | DPASSのメリット   |
|----------|-----------------------------|-----------------------------|--|
| 発報のタイミング | <b>早い</b><br>地震情報を受けたらすぐ発報! | <b>遅い</b><br>情報が正確になってから発報! | 仙台市内の DPASS 端末<br>● 2011年3月11日の三陸沖地震 (確定震度 [6弱]) 「震度4 / 15秒前」<br>● 2011年4月7日の宮城県沖地震 (確定震度 [6弱]) 「震度5弱 / 9秒前」 |
| 発報震度     | 震度1から震度7まで細かくお知らせ           | 震度5弱以上の地震で震度3以上の地域にお知らせ     | テレビやラジオでは震度5弱以上の予測がなければ報知しない。  |
| 予測エリア    | 設置場所の震度をピンポイントでお知らせ         | 広い範囲でお知らせ 現在地状況と必ずしも一致しない   | 全国ネットでのTV・ラジオ放送の場合は、揺れに関係のない場所にも放送されるため、受け手側にとってはあいまいな情報となる。   |
| 死活監視     | できる                         | できない                        | ドリームウェアデータセンターで受信機が正常に接続されている常態に管理をしています。  |



地震発生後、瞬時に各地域の予測震度・到達までの猶予秒数を計算しカウントダウンを始めています。

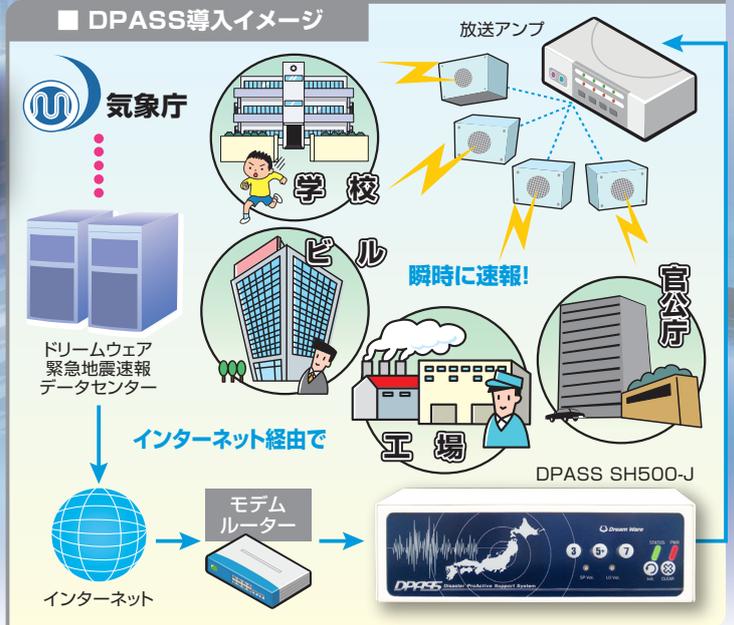


地震発生後、あいまいな表現でテレビやラジオなどを通してお知らせします。



■ 製品仕様

| DPASS緊急地震速報受信端末 本体(親機)《SH500-J》 |   |  |
|---------------------------------|---|--|
| 名称                              | DPASS 緊急地震速報受信端末                        |  |
| 品番                              | SH500-J                                 |  |
| 本体外形寸法                          | 幅220mm×高さ69.2mm×奥行220mm(突起部除く)          |  |
| 重量                              | 1.9kg                                   |  |
| 電源電圧                            | DC12V/ACアダプタ使用(出力:DC12V/800mA)          |  |
| 消費電力                            | 待受1.0W 最大1.2W                           |  |
| 温湿度条件                           | 操作時0~40℃/非動作時-10~60℃/湿度10~80%RH(結露なきこと) |  |
| 電文受信方式                          | IPv4インターネット常時接続環境でのTCP/IP方式             |  |
| 出力                              | 外部制御出力 (DO 1/2/3/4)                     | 無電圧リレー接点出力(A接点,B接点 設定可能)<br>定格電圧: 38V/最大ピーク電圧: 60V<br>定格電流: 1000mA/最大ピーク電流: 1000mA   |
|                                 | 内蔵音声出力 (SPEAKER)                        | 2W   |
|                                 | 外部音声出力 (LINE OUT)                       | RCA-MONO,出力電圧(最大): 2.5Vp-p(+4.2dBs),出力インピーダンス:10KΩ不平衡  |
|                                 | 信号出力 (DEBUG)                            | TTLレベル   |
| 入力                              | 電源 (POWER)                              | AC100V (50/60Hz)/DC12V-800mA   |
|                                 | 外部音声入力 (LINE IN)                        | RCA-MONO,入力電圧(最大):1.2Vp-p,入力インピーダンス:33KΩ不平衡  |
|                                 | ネットワーク                                  | 10/100Base-T<br>配信サーバーとの通信ポート: 9001  |
|                                 | 外部接点入力 (DI 1/2/3)                       | 電圧リレー接点出力に対応。出力電圧: 5V,出力電流: 5mA  |
| 機能                              | 発報震度レベル設定                               | 気象庁震度階級 1~7の間で設定<br>※接点出力(DO)に限りキャンセル報での動作選択も可能  |
|                                 | 発報表現設定                                  | 詳細/曖昧1(カウントダウン有)/曖昧2(カウントダウン無)   |
|                                 | 端末動作確認テスト                               | 震度レベル3段階(3/5強/7/猶予時間20秒固定) ループ   |
|                                 | 告知アナウンス設定機能                             | 地震発報後、避難誘導音声の設定可能  |
| 接続コネクタ                          | 津波注意報・警報受信機能                            | 津波注意報・警報受信可否設定が可能  |
|                                 | LINE OUTディレイ機能                          | 無し/1秒~10秒 選択   |
|                                 | 外部出力(接点出力)設定機能                          | 接点出力のディレイ/出力時間/出力方式設定が可能<br>ディレイ: 無し/100ms~900ms/1秒~10秒<br>出力時間: 無し/100ms~900ms/1秒~60秒<br>120秒/180秒/240秒/300秒/連続/AF連動<br>出力方式: 発報時出力/発報後出力 |
|                                 | 音声スルー機能                                 | LINE IN音声そのままLINE OUTへスルーパスする機能<br>緊急地震速報が発生した場合、LINE IN音声を通断しLINE OUTから発報動作を行い、発報が終了するとLINE IN音声の出力を再開する機能                                |
| 表示/操作音                          | 赤LED (POWER)                            | 電源供給状態およびハードウェア接続状態の確認   |
|                                 | 緑LED (STATUS)                           | ネットワーク接続状態および電文受信の確認   |
|                                 | ブザー                                     | 機器稼働確認音  |
| 接続コネクタ                          | 電源                                      | 外径: 6mm/内径: 2mm  |
|                                 | LINE OUT                                | RCA ピンジャック   |
|                                 | LINE IN                                 | RCA ピンジャック   |
|                                 | DG-SERIAL                               | φ3.5 4極ジャック  |
|                                 | RS-232C                                 | D-SUB 9PIN   |
|                                 | DO                                      | スクリューレス 3.5mmピッチ   |
| DI                              | スクリューレス 3.5mmピッチ                        |  |



■ DPASS SH500-Jの主な特徴

高度利用緊急地震速報に加え、津波情報追加!!

- ◆ 緊急地震速報だけでなく、津波情報(大津波警報・津波警報・津波注意報)を追加。

豊富な報知パターン REIC・NHK音にも対応

- ◆ 従来の「詳細表現」、「曖昧表現」の2パターンに加え、曖昧表現ではカウントダウンを報知しないパターンを追加。冒頭の告知音では、NHK音の選択が可能に。

多彩な告知音声(43種類) 避難誘導音声の提供

- ◆ 地震報知終了後に「避難誘導音声」を追加。  
「避難誘導音声」は様々なシーンに対応し、日ごろの避難訓練にも活用できます。

外部機器接続機能標準装備

- ◆ 外部接続端子を4端子標準装備。複数の外部設備への接続や連動が可能になりました。外部音声スルー機能を搭載した端子を装備。入力端子の少ない放送設備にも接続連動が可能です。

既存ネットワーク回線に接続!! PROXYサーバー対応

- ◆ 既存のインターネット回線で利用可能なため、導入コストを低く抑えられます。
- ◆ PROXYサーバー対応(SOCKS4, SOCKS5対応)  
\*インターネット常時接続環境(光・ADSL等)とルータもしくはHUBの空きポートが必要です。

ソフトウェア・ハードウェアを国内自社開発、国内生産!

- ◆ 安心していただける品質を追求するために、ソフトウェアからハードウェアまで一貫して国内で自社開発。生産も国内で行っております。

■ お問い合わせ先



製造・販売元/配信事業者  
**株式会社 ドリームウェア**  
http://www.dreamware.jp/  
E-mail: 1nf0@dpass.jp  
(イチエヌエフゼロ@dpass.jp)